



目指すは世界が注目する大和発「福祉」  
アイデアと住民パワーでオンリーワンを！

今こそ、  
起こそう

# 介護・福祉 イノベーション

4・24、大和市高座渋谷に「変人」集結!!

入場  
無料  
※先着順

～介護・保育・障害～タブーを恐れず公開討論!!～



平岡 祐二 氏

社会福祉士事務所代表  
社会福祉士、介護支援  
専門員。代表を務める独  
立型社会福祉士事務所は  
全国的にも珍しく、中立  
公平なケアマネジメント  
を確保するため他の介護  
サービスを併設しない。  
介護だけでなく障害者  
福祉も含めた他の福祉分  
野にも明るい。神奈川県  
社会福祉士会理事、大和  
市肢体不自由児者父母の  
会会長、大和市福祉推進  
委員会委員等も歴任。行  
政ありきの福祉業界にお  
いて、おかしいものは変  
えるべきとしっかり主張  
する論客。



長瀬 晃二 氏

日本卓球療法協会理事長  
大学非常勤講師。長く  
社会福祉協議会の現場に  
関わりつつ、各地の大学  
等でも教鞭をとり、様々  
な福祉事業の立ち上げ・  
運営にも関わった経験を  
持つ。  
現在は卓球療法・福祉  
音楽・インターネットグ  
ループワークの3つの普  
及を手掛けるとともに、  
各地で医療・福祉事業の  
顧問・アドバイザーを担  
う。30年前から大和を  
皮切りに全国各地の福祉  
に関わった為、大和の福  
祉の昔からの特徴や新た  
な可能性を感じている。



石井 直樹 氏

介護事業所経営者  
介護福祉士、介護支援  
専門員。大学卒業後、会  
社員を経て介護業界に転  
職。グループホームの施  
設長になるも、介護業界  
のブラックさに疑問を持  
ち、みんながハッピーに  
なれる介護施設をとの思  
いから、縁も所縁もない  
大和市鶴間に通所介護施  
設を開所。  
その福祉業界の常識に  
捉われない経営手法は画  
期的で、新聞、地域紙、  
雑誌、ラジオ等様々なメ  
ディアに取り上げられて  
いる。「誰よりも大和を愛  
する」横浜市民を自認。



菅原 直敏 氏

神奈川県議会議員  
学童保育併設型有料老  
人ホームの介護職員を経  
て、現在通所介護施設長。  
大和市初の独立型キャ  
バンメイトとして、認知  
症サポーターの養成も全  
国で行う。  
「介護カエル～介護を  
政策する」という提言書  
の下、神奈川県議会で最  
も介護・福祉について取  
り上げる。黒岩知事に提  
言した「保育士試験の年2  
回実施」は本年より実現。  
上智大学大学院人間総合  
学部社会福祉学科修士課  
程で福祉の研究も行って  
いる。

現状に不満を言っても変わらない。  
考えて、みんなで行動しよう！

「郵便馬車をいくら連続的に加えても、決して鉄道を得ることはできない」著名な経済学者 J.シュンペンターは、イノベーションをこう比喻しました。その心は、担い手とやり方を変えることにより革新は起きるということです。私たちも既存のやり方にこだわることなく、そして自らも担い手として行動することでイノベーションの主体になるべきです。今回は、福祉業界の変わり者の有識者・実務家をパネリストに迎え、パネルディスカッションを行います。

## 第 226 回県政スクエア/今こそ起こそう！介護・福祉イノベーション

目指すは世界が注目する大和発「福祉」～アイデアと住民パワーでオンリーワンを！～

【日時】 4月24日(日) / 14～16時(開場13時：活動紹介ブースや演奏があります)

【場所】 大和市渋谷学習センターホール(高座渋谷駅西口徒歩0分)【備考】参加費なし、当日会場までお越しください。【問い合わせ】メール：naoxinfo@nao.tv / 電話：046-259-6240 / 大和市福田 1974-10-302【主催】菅原直敏政務活動事務所

# パネルディスカッション×音楽・歌×社会活動・起業

## 世の中の課題とは。

介護・保育・障害、、、実は世の中で課題とされていることの多くは「福祉」と言われる分野に関わることです。では、なぜこれらが課題となってきたのでしょうか？それは、社会構造も人口構成も変わっているのに、私たちの意識が変わっていないからに他ならないと私は考えます。いつまでも行政「あれしてこれして」と依存するだけでは限界がありますし、「あれします、これします」ばかり言う政治家を私は信じません。

## 今こそ介護・福祉イノベーションを！！

「郵便馬車をいくら連続的に加えても、決して鉄道を得ることはできない」著名な経済学者 J.シュンペンターは、イノベーション(革新)をこう比喻しました。その心は、主体とやり方を変えることによりイノベーションは起きることです。例えば「iphone～世界の情報通信の在り方を変え、私たちの生活様式を一変させた機械～」、これを作る技術力を十分持っていたのに何故日本の大手家電メーカーは作ることができなかったのでしょうか？成功を経験した開発者と方法から脱却しきれなかったためです。

## 4月24日をみなさんが「行動する」日に。

今回は福祉の現場でイノベーションに挑戦し続ける有識者・実務家3名をお迎えし、菅原直敏のコーディネートの下、パネルディスカッションを開催します。パネリストの3名は福祉における経歴は確かですが、それに安住することをせず常に挑戦し続ける業界の「変人」です。皆さんが福祉について「考える」だけでなく、「行動する」きっかけになることは間違いありませんし、Music of Mind や宮田真里子さんの福祉現場での音楽を実際に聞いたり。フードバンクや商店街活性化で老人ファッションショーなどの注目の取組をしている「みなちかやまと」等の活動紹介をみたりすることは行動への動機づけになるでしょう。かつて、「福祉先進市・県」と呼ばれていた大和・神奈川を再構築すべく、一緒に大和を世界が注目する地域にしていくスタートとしましょう！！

平成 28 年 3 月 神奈川県議会議員 菅原 直敏

### 当日プログラム

- 1 3時00分 開場  
・13時から会場入り口で、ボランティアで関わって下さっている方々の活動を紹介しています。  
・13時半より、会場内で Music of Mind の演奏があります。
- 1 4時00分 開会  
1 4時05分 基調講演  
菅原直敏：「介護カエル～介護職の待遇改善への3つの意識改革」  
3年弱に渡る介護職としての経験、大学院での研究者の卵として研究そして市議・県議としての活動を踏まえ、介護にかかる大問題である介護職の待遇改善への提言を行います。  
(休憩 10分、宮田真里子氏ピアノ演奏)
- 1 4時40分 パネルディスカッション  
「目指すは世界が注目する大和発『福祉』  
～アイデアと住民パワーでオンリーワンを！～」  
パネリスト：平岡祐二、長渕晃二、石井直樹  
コーディネーター：菅原直敏
1. 介護のイノベーション  
・介護心中・殺人の増加～在宅介護の今後の行方と「理想の介護」へのアンチテーゼ  
・ひっ迫する介護保険財政～介護保険に頼らない介護事業所への挑戦
  2. 保育のイノベーション  
・「保育園落ちた日本死ね」～待機児童の本質的な問題と子育ての在り方  
・女性が働けないのは子供のせい？～病児保育の是非と子連れ出勤の可能性
  3. 障害のイノベーション  
・障害者とは～実は誰もが障害者、人のために行動する意義と区別することの無意味さ
  4. 私達のイノベーション～会場から頂いたテーマやご意見についてディスカッションします。
- (Music of Mind&宮田真里子氏と出演者と参加者でコラボ合唱)  
1 6時00分 終了(宮田真里子氏の演奏を聴きながら退場)



### Music of Mind

知的障害者の、音楽、おいしい料理、ファンシー雑貨があふれる就労支援施設。活動内容としてライブやコンサート、演奏会などの出演、自社制作のCD販売、カフェの営業、ファンシー雑貨の制作販売。

現在、利用者さん14名、職員5名 職員は全て音楽やステージ経験者、社会福祉士、保育士、教員、資格者あり。今回は、開始までの30分以外にも、出演者や参加者と歌と音楽によるコラボレーションを行う予定。



### 宮田 真里子 氏

群馬県出身。2歳よりピアノを始める。高崎経済大学附属高校芸術系音楽コース卒業。国立音楽大学演奏学科ピアノ卒業。第22回日本クラシック音楽コンクール全国大会第5位。各地の福祉施設でコンサート活動も行う。

参加予定ブース：フードバンク、みなちかやまと、やまと☆オレンジプロジェクト他